



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年1月31日

上場会社名 株式会社 鶴弥  
コード番号 5386 URL <https://www.try110.com>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴見 哲

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部担当 (氏名) 山内 浩一

TEL 0569-29-7311

四半期報告書提出予定日 平成30年2月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	6,265	9.7	91	82.1	98	80.5	57	83.1
29年3月期第3四半期	6,935	2.8	510	16.0	507	21.7	340	33.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	7.50	
29年3月期第3四半期	43.85	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	16,904	11,343	67.1
29年3月期	17,021	11,344	66.6

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 11,343百万円 29年3月期 11,344百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		7.50		7.50	15.00
30年3月期		5.00			
30年3月期(予想)				7.50	12.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年 3月期の業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	8.6	70	86.5	60	88.3	40	88.1	5.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	7,767,800 株	29年3月期	7,767,800 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	112,798 株	29年3月期	10,498 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	7,684,762 株	29年3月期3Q	7,757,302 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における国内経済は、雇用情勢や所得環境に改善がみられ、企業収益も緩やかな回復傾向にあるものの、主な産油国の情勢緊張や国際情勢への不安感から、原油価格の上昇といった懸念材料もあり、企業の業態によってはその影響が表面化してきております。

当業界におきましては、持家着工戸数の前期比減少が続いていることに加え、分譲建売や低価格の規格住宅の増加が高付加価値品である粘土瓦の需要環境を厳しくしております。

一方で、大手ハウスメーカーを中心とした、高所得者需要に向けた商品展開は継続しており、景気回復と合わせ、注文住宅への回帰に期待のかかる状況であります。

このような経営環境のもと、平成29年9月に市場投入した、雨垂れを軽減する機能性瓦であるトライRS袖瓦を改良した「トライRSワイド袖シリーズ」など、顧客ニーズに沿った開発製品を中心として販売活動に注力しましたが、持家着工戸数の減少の影響は避けられず、当第3四半期会計期間（10月～12月）の売上高は2,203百万円と、前年同四半期比1.6%減となりました。なお、前年に太陽光発電システムの大型案件及び熊本地震による補修需要があったため、当第3四半期累計期間（4月～12月）の売上高は6,265百万円となり、前年同四半期比は9.7%減となりました。

損益面につきましては、原油価格の上昇によるエネルギーコストの増加、売上高の減少に伴う工場稼働率低下によって固定費負担が増加した結果、当第3四半期累計期間における売上原価率は、前年同四半期比4.8ポイント増の74.7%となり、売上総利益は前年同四半期比24.1%減の1,582百万円となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高6,265百万円（前年同四半期比9.7%減）、営業利益91百万円（前年同四半期比82.1%減）、経常利益98百万円（前年同四半期比80.5%減）、四半期純利益57百万円（前年同四半期比83.1%減）の減収減益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の総資産額は、前事業年度末に比べ116百万円減少し16,904百万円となりました。負債総額は、前事業年度末に比べ115百万円減少し5,561百万円となりました。純資産は、前事業年度末に比べ0百万円減少し11,343百万円となり、自己資本比率は67.1%（前事業年度末は66.6%）となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ53百万円増加し、1,789百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は、528百万円となりました。（前年同四半期累計期間に比べ583百万円減少）

営業活動による資金の増加要因としては、主に仕入債務の増加額276百万円及び、たな卸資産の減少額160百万円等によるものです。

一方、資金の減少要因としては、主に売上債権の増加額87百万円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は、31百万円となりました。（前年同四半期累計期間に比べ76百万円減少）

投資活動による資金の増加要因としては、主に預託金の返還による収入13百万円等によるものです。

一方、資金の減少要因としては、主に有形固定資産の取得による支出41百万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は、442百万円となりました。（前年同四半期累計期間に比べ73百万円減少）

財務活動による資金の減少要因としては、主に長期借入金の返済による支出300百万円等によるものです。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月27日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,748,152	1,801,898
受取手形及び売掛金	1,926,608	2,017,505
商品及び製品	923,061	767,906
仕掛品	46,479	47,010
原材料及び貯蔵品	133,855	127,947
その他	108,291	58,080
貸倒引当金	△6,439	△6,092
流動資産合計	4,880,011	4,814,256
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,336,424	1,275,950
土地	9,113,158	9,113,158
その他(純額)	965,008	849,624
有形固定資産合計	11,414,592	11,238,733
無形固定資産	69,543	64,619
投資その他の資産		
投資有価証券	495,510	618,949
その他	164,338	168,050
貸倒引当金	△2,990	—
投資その他の資産合計	656,858	786,999
固定資産合計	12,140,995	12,090,352
資産合計	17,021,006	16,904,608

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	566,501	552,637
電子記録債務	637,714	918,672
短期借入金	2,000,000	2,000,000
1年内返済予定の長期借入金	400,000	400,000
未払法人税等	89,178	7,359
賞与引当金	183,396	98,784
その他	492,893	503,913
流動負債合計	4,369,685	4,481,366
固定負債		
長期借入金	825,000	525,000
退職給付引当金	101,251	121,319
役員退職慰労引当金	298,020	315,416
その他	82,758	117,900
固定負債合計	1,307,029	1,079,635
負債合計	5,676,715	5,561,002
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金	2,967,191	2,967,191
利益剰余金	6,022,727	5,983,897
自己株式	△5,813	△53,382
株主資本合計	11,128,240	11,041,840
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	216,051	301,765
評価・換算差額等合計	216,051	301,765
純資産合計	11,344,291	11,343,606
負債純資産合計	17,021,006	16,904,608

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	6,935,392	6,265,579
売上原価	4,849,195	4,682,838
売上総利益	2,086,197	1,582,740
販売費及び一般管理費	1,575,475	1,491,488
営業利益	510,721	91,252
営業外収益		
受取利息	234	269
受取配当金	11,711	13,428
売電収入	8,770	8,619
その他	13,416	15,580
営業外収益合計	34,134	37,898
営業外費用		
支払利息	21,544	15,755
手形売却損	1,031	977
工場休止に伴う諸費用	9,701	7,941
その他	5,329	5,641
営業外費用合計	37,606	30,315
経常利益	507,249	98,835
税引前四半期純利益	507,249	98,835
法人税、住民税及び事業税	125,198	22,214
法人税等調整額	41,929	18,996
法人税等合計	167,127	41,210
四半期純利益	340,121	57,624

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	507,249	98,835
減価償却費	227,343	203,101
貸倒引当金の増減額(△は減少)	212	△3,337
賞与引当金の増減額(△は減少)	△108,154	△84,612
退職給付引当金の増減額(△は減少)	11,516	20,068
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,542	17,396
受取利息及び受取配当金	△11,946	△13,697
支払利息	21,544	15,755
売上債権の増減額(△は増加)	101,044	△87,905
たな卸資産の増減額(△は増加)	228,729	160,532
仕入債務の増減額(△は減少)	247,498	276,372
その他	194,658	15,219
小計	1,429,239	617,728
利息及び配当金の受取額	11,950	13,696
利息の支払額	△22,554	△17,269
法人税等の支払額	△306,690	△85,734
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,111,945	528,421
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△56,305	△41,294
有形固定資産の売却による収入	650	1,788
預託金の返還による収入	—	13,000
その他	△52,236	△5,313
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107,892	△31,819
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	△100,000	—
長期借入金の返済による支出	△300,000	△300,000
自己株式の取得による支出	—	△47,766
配当金の支払額	△116,305	△95,088
財務活動によるキャッシュ・フロー	△516,305	△442,855
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	487,747	53,746
現金及び現金同等物の期首残高	1,364,787	1,736,152
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,852,535	1,789,898



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第3四半期累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)及び当第3四半期累計期間(自平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

当社は、粘土瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。